

第一本宮

第一本宮は、住吉大社の三大海神の 1 人である底筒男命（そこつつのおのみこと）を祀る。拝殿もしくは幣殿は住吉大社の他の 3 つの本宮と比較すると大きい。その大きさの違いは神々の地位の違いを反映したものではない。神々是对等であると考えられており、幣殿以外は、4 社は同じである。

本宮の屋根の縁にある屋根板の中に入っている硬貨は、正月に集まった人たちが投げたお賽銭である。現在の本殿は 1810 年に建てられたもので、国宝に指定されている。